

令和4年第3回サービス部会運営委員会 議事録

日時 令和4年8月19日(金)
場所 熊本県自動車会館 3階 特別会議室
出席者 井上雄一郎担当理事(欠席)
末永一徳運営委員長 奥村徹副運営委員長 金田明雄副運営委員長
工藤浩則委員長 中山英治委員 松島貴幸委員 江上祐二委員 林輝昭委員
佐藤直樹係長(熊日広告社)
事務局 松本伸二専務理事 羽田野晃央事務局長

○新任委員挨拶

前回の改選で6名の方が新任となりましたので、各委員から挨拶
金田副運営委員長 中山委員 江上委員 林委員 松島委員 奥村副運営委員長 挨拶

○末永運営委員長議事進行

議題1、第6回新車ディーラー愛車無料点検キャンペーンの振り返り

熊日広告社佐藤様より資料をもとに実績報告がなされた。

開催期間 令和4年7月2日(土)～10日(日) 9日間

愛車点検11項目

①バッテリー②ベルト類③エンジンオイル④ブレーキフルード⑤冷却水⑥タイヤ空気圧
⑦タイヤ溝深さ⑧タイヤ亀裂損傷⑨ランプ点灯状態⑩ランプ汚れ損傷⑪保険内容診断
実績報告

チェックシート枚数 3154枚 前回第5回 4176枚対前年比 75.5%で終わった。

既存客 2968件 第5回 3771件対前回比 78.7%

新規客 186件 第5回 405件対前回比 45.9%

チェックシート回収枚数も1000枚減、ほとんどが既存客で新規客が減少。今後の課題

議題2、今年度の重点取り組みについて

① 愛車無料点検キャンペーン代替え案について

事務局から第1回第2回の資料と第2回議事録抜粋の報告があった。それを受けて、
各委員からの意見

金田委員

スズキ愛車点検キャンペーン期間中で(アンケートの)二重取りは出来かねた。
保険診断については、ノベルティーを追加してやればもっと良いのではないか
オリジナルの商品なども良いのではと思った。

中山委員

月、火と休みだったので、稼働日数が減少し実績が上がらなかった。実際に、呼び込み客が
少なく、自社の入顧客に頼ってしまった。有意義な取り組みだが、もっと考えてみたい。

末永委員

自車客の入顧客にチェックシートを進めるケースが目立った。

江上委員

週末は忙しく、工場長もなかなか進めにくい状況であった

工藤委員

熊本地震の復興・救済から始まったキャンペーンだが、「災害復興支援」のテーマから、別の考えを示していく時期ではないか。

奥村委員

1、2年入庫していないご無沙汰客を対象に取り組みました。入顧客には何かプラス付加価値付けて取り組みたい

②サービスエンジニアの待遇改善策について

事務局から第1回第2回の資料と第2回議事録抜粋の報告があった。

大型部会でも取り組み中のテーマ。

末永委員

現状から改善されるであろうサービス待遇を話し、やめるというメカニックを食い留めている

議題3、熊本県自動車整備振興会 取り組み事例の紹介

9月1日(木)～15日(木) CM30本 10月1日(土)～15日(土) CM30本 企画書を説明
事務局から熊本県自動車販売店協会でのチラシ作成の案を紹介した。(資料参照)

工藤委員

「車検時の荷物を載せないで」は、貨物車が非常に困っているので、チラシ作成時は貨物車を提案していただきたい。

議題4、各指標について

各指標について事務局から報告があった

OSS 継続検査一覧表について報告(全国の台数も報告された)

車検費用に対する法定費用の即時回収率について報告

その他

・エコ電レースのご案内 (資料参照)

令和4年10月9日(日)9時30分から

・工藤委員からの意見

板金のアワーレーについて 保険会社からのレートは安すぎるのではないか

次回は 運営委員会のみ 事務局より日程を調整し連絡します

以上で第3回サービス部会運営委員会を終了した